

Vol.25 (9月号) 今年はまだまだ暑い日が続いてます。皆様、夏の疲れがでませんように。

～今月の予定～

(9月15日～10月15日)

9月

- 16日 日本舞踊 美月流 月の会
 日本民謡(晃和会) & ちびっ子太鼓
 14:00～
- 18日 大石幼稚園の園児さんによる
 歌の発表会 10:30～
- 22日 大石学区民生委員研修会
- 25・27日 職員健康診断
- 29日 介護相談員来所 9:30～12:00
- 30日 大石学区敬老会

10月

- 1・3日 入居者様健康診断

委員会紹介コーナー

～身体拘束委員会～

委員会構成人数: 10名

身体拘束って?

第5弾

「身体拘束」は医療や介護の現場で、患者様や介護を受ける人の援助技術の一つとして行われてきました。例えば、ベツトや車椅子などからの転落防止、徘徊の防止などの目的で身体拘束が行なわれてきました。

この「身体拘束」は利用者様の体の自由を奪うものだけではなく、体力の低下、意欲の低下、認知症等の症状の進行などに繋がります。リバプールでは毎月介護の取り組みを見直し、身体拘束ゼロを目指しています。

活動内容

毎月委員会を開催し、各フロアでの事例等を検討し、身体拘束にあたるものかどうかを考察する。

リバプールの定める身体拘束の定義に基づいて話し合い、具体的対策を考える。

結果を各ユニットに持ち帰り再度話し合う。

次回の委員会で前回の評価を行い、現場のスタッフから具体的対策の実施状況を報告する。

このようにして、リバプールでは身体拘束について考え、身体拘束ゼロに取り組んでいます。

「肺炎球菌ワクチンについて」

今年も昨年同様、希望される入居者様に肺炎球菌ワクチンを接種いただく予定です。ワクチンの摂取にあたり、現場スタッフも肺炎球菌ワクチンについて理解する為、8月27日に万有製薬株式会社による肺炎球菌ワクチンについての職員研修を行いました。

肺炎は誰でもかかる可能性のある病気ですが高齢者や慢性的な病気がある人などは特にかかりやすいといわれています。

肺炎は日本人死因の第4位。死亡者の95%が65歳以上で高齢者が特に注意しなくてはならない病気です。免疫力の低下している場合にはちょっとした風邪から肺炎を起こすことも少なくありません。風邪のようだと軽い気持ちでいると重症化し、命を落とす場合もあります。

日常生活の中で起こる肺炎の原因となる病原体で最も多いのが「肺炎球菌」です。

肺炎球菌によって引き起こされるいろいろな病気(感染症)を予防するためのワクチンが肺炎球菌ワクチンです。

ワクチンを接種しておくことで肺炎にかかる可能性が低く、もし肺炎にかかっても軽い症状で済む効果が期待されます。効果は5年から9年といわれています。

ただし日本では現在、1度しか接種することが認められていませんので昨年接種された方は今後接種する必要はありません。

リバプールでは昨年、入居者様の半数の方に接種頂きました。今年も10月に予定しております。詳しくは同封の書類をご覧くださいませ。(昨年接種された方には同封してありません。)

また、肺炎球菌ワクチンの紹介が下記のHPに載っております。ご参考にしてください。

肺炎球菌ワクチンを紹介
 万有製薬ホームページ
<http://www.banyu.co.jp/>



リバプール

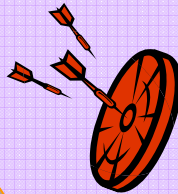
夏祭り特集！！



7月28日に第2回リバプール夏祭りが開催されました。催しものとして、ヨーヨー釣り、的当て、屋台などなど……。当日、皆様には浴衣やワンピースなどを着用頂き、とても華やかな雰囲気の中でのお祭りになりました。

たくさんのボランティアさんや、ご家族様も来られとても楽しい1日を過ごしました。

色んな色の風船
があってキレイ
やなあ。

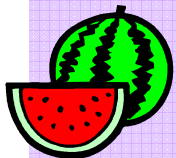
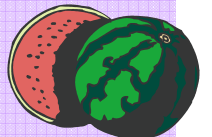


どれがもらえる
のかな？

よーし！！頑張って商品
をゲットするぞ！！



夏といえば・・・もちろんスイカ割り！！
昨年も行ないましたが、今年ももちろん行ないました。
皆さんちゃんと割れたのでしょうか！？



もちろん屋台もあります！！
 やきそば・たこやき・カキ氷・五平餅などなど・・・
 どれもこれも美味しそうなものばかり！！
 皆様普段よりたくさん食べておられましたよ。



ご家族様も多数お越し下さり、入居者様の笑顔もすごく輝いておられました。その笑顔につられてスタッフも楽しんだ夏祭りでした。いろいろ反省点などもありましたが無事終了できてよかったと思います。来年はもっといい夏祭りになるように、頑張っていきたいと思います。ご協力頂きましたご家族様、ボランティアに来て頂きました皆様、有難うございました。

8/25 中町サマー フェスティバル



中町のサマーフェスティバルには昨年同様流しそうめんを提供させて頂きました。もちろん！お子様にも大好評！！。

8/29 『あじさい』による 歌の発表

『あじさい』デビュー

普段個々に活動されているボーカリストがこの日の為に、リバプールに集結！！

守山から来て頂きました『あじさい』の皆様による歌の会。

利用者様が知っておられる曲からシャンソンまで幅広く歌って頂きました。



お子様が皆さんの前でお歌を披露してくれました。あまりの可愛さに皆様の目尻も垂れていました。やはり、皆さん小さなお子様が大好きみたいですね。



田上山の歴史 第3部～信仰の山～

今回の歴史探訪で田上山シリーズは最終回を迎えました。今回は田上山の偉大さについて述べさせて頂きます。田上山の主峰、太神山の山頂には巨大な磐座とそれに寄り沿うように建てられた不動寺本堂(過去の歴史探訪で触れました)があります。太神山は磐座をもつ原始山岳信仰の対象であり、山そのものが神体山としてあがめられ、農耕の神、山の水の神を司る神でありました。不動寺は、貞観元年、智証大師円珍が園城寺(現在の三井寺)再興のために良材を求めて太神山に登ったとき、山中で不動明王を感得し開いたものと言われています。以後、太神山は古来の山岳信仰と密教が習合した修験の道場として貴族や有力武将をはじめ、江戸後期からは一般庶民の厚い信仰を受けることになりました。現在も田上山山麓の集落だけでなく、遠く京阪神方面からも参詣者が訪れています。

笹間ヶ岳は、権現山ともいい、山頂直下に白山権現の祠がまつられており、祠の裏に「石の雨壺」とよばれる切石の蓋がついた穴が穿たれています。麓の関津の人々は田植えが済むと「権現さん参り」と称して、この穴の水の残量によってその年の降雨量を占っていたとの事です。かつては参道途中で雨乞い行事も行っていたそうです。なお、田上山と瀬田丘陵にかこまれた田上盆地は良質米、田上米で古くから知られ、寿司米や酒米として重宝されてきました。

田上山には長い歴史があり、沢山の人々に崇められてきました。以前はハゲ山といわれていましたが、沢山の人々の尽力により、徐々に緑を取り戻しています。

関津付近から見た
田上山



介護相談員来所

前月号にてご案内しておりました『介護相談員』が9月29日に来館されます。時間は午前9時30分から12時を予定しておりますので、悩み事や心配事などがございましたらお気軽にお声かけ下さい。【相談員：猿山由美子様 垣江美世子様 (認知症の人と家族の会)】

～スタッフ紹介コーナー～

金子 正 (ほしのまち 3丁目 介護職員) 星座：みずがめ座 血液型：O型

趣味：読書



リバプールに勤めて早1年が過ぎ、利用者様と毎日を楽しみながら、働かせて頂いています。

入社からの1年は、利用者様の笑顔に助けられ、仕事を覚えるのに精一杯でしたが、これからは、利用者様の笑顔をもっと見られるような介護をし、誇りを持って頑張っていきたいと思えます。

稲田 優 (ほしのまち 1丁目 介護職員) 星座：しし座 血液型：B型

趣味：映画、音楽鑑賞、水泳、スノーボード



リバプールで働き始めて早くも1年半が過ぎました。頑張っコミュニケーションをとらなければと必死になっていた所を、職員の先輩方や入居者様から気軽に声をかけて頂き、とても嬉しかったのを覚えています。介護経験も少なく、まだまだ知識不足な面もありますが、皆様といつも笑顔で過ごせるよう、努めてまいりますのでこれからもよろしくお願致します。